

風波界面における運動量・ガス交換機構のモデル化 に関する研究

宮崎, 大輔

<https://hdl.handle.net/2324/1959158>

出版情報 : Kyushu University, 2018, 博士 (工学), 課程博士
バージョン :
権利関係 :

氏名	宮崎 大輔			
論文名	風波界面における運動量・ガス交換機構のモデル化に関する研究			
論文調査委員	主査	九州大学	教授	杉原 裕司
	副査	九州大学	教授	松永 信博
	副査	九州大学	教授	深田 智

論文審査の結果の要旨

本論文は、風波界面の運動量・ガス交換機構における波浪・乱流特性の効果を室内水槽実験と現地観測データの詳細な分析と風波乱流場の物理過程に関する理論的検討を通して明らかにしている。また、波浪依存性を考慮した風波界面における水表面粗度長、海面抵抗係数、ガス交換速度に関するモデル化手法を構築・提案している。これらの成果は、流体力学ならびに環境水理学上寄与するところが大きい。よって本論文は博士（工学）の学位論文に値するものと認める。